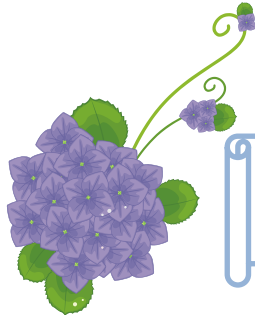


2013/6/1

認定講師

ジェルマスター各位

日本アイスフラワーアカデミー
事務局



6月度のお知らせ

★ジェルマスター1級受講資格の追加について

旧

2級の資格を得たあと25個のボックスを制作し、その中からサイズ違いで5個を本部に提出して受講資格を得る。

25個制作→5個本部へ提出

新

(追加)

2級の資格を得たあと認定教室で1級受講前レッスンを受け10個のボックスを制作する。
その他に個人で10個を制作し、5個を本部へ提出して受講資格を得る。

20個制作→5個本部へ提出

※上記はどちらを選択してもよい。



3級～2級の技術レベルは「クレームにならない商品が制作できること」でした。

1級は「自分の思いを正確に表現できること」です。

何を表現したいのか、何を訴えたいのかを明確にして作者の意図が作品に表れ、見る者に伝えられること。

もう一方は作品を見た人が「美しい・綺麗」と感じる作品に仕上がっていること。

「売れる商品」に仕上げる力が備わることです。

気泡ができたなら…。深みを表現するには…。花びらの中にジェルを入れるには…。色による濃淡の表現は…。層を感じさせない方法とは…。夏の暑さにジェルの変化をさせない方法は…。気泡を生じさせないで手直しする方法は…。などなど学ぶものは多種です。

全ては失敗の中から学びます。25 個の制作は失敗をして学ぶ最低の個数でした。

ただし最近 1 級への挑戦者が増えるにつれ「自分だけでの 25 個制作は技術の向上につながりにくいので教室でレッスンしてほしい」との意見が多く寄せられるようになりました。そこで今回 1 級レッスンのアドバイスを受けながら技術レベルを上げていく「1 級受講前レッスン」を受講資格として追加致します。

※教室でレッスンした場合の特典

1 級受講資格のボックス最少制作数が 25 個より→20 個になります。

※認定教室へのお願い

「1 級受講前レッスン」として最小限度下記を加えてください。

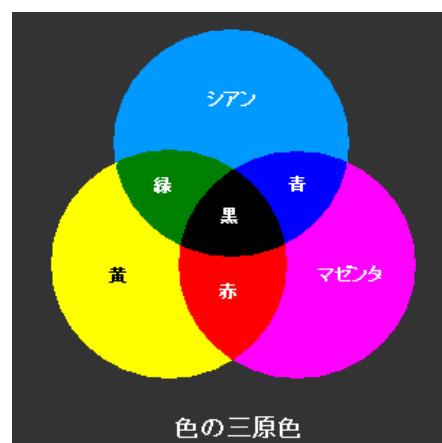
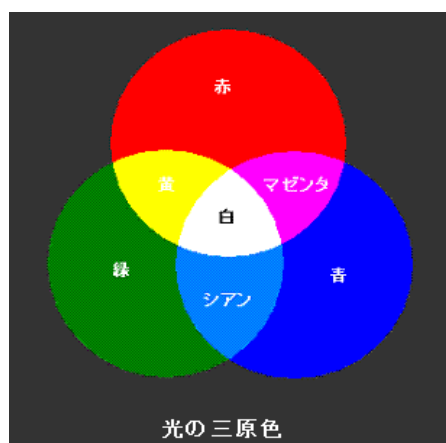


1) 1 級の「1 ステップ・お椀とカップ」について

1 級レッスンの入口としてはかなり難易度が高く時間がかかっていますので、形を変えて層を感じさせないグラスサンドの入れ方を教えてください。

横一線にグラスサンドが並ばないこと。上下ランダムにサンドが存在しジェルの層がわからないことが重要です。

2) 「色の 3 原色」を使って単色による濃淡の使い方と、3 原色の組み合わせによってできるさまざまな色の体験レッスンをしてください。



3) 売れる商品をつくる。

今までの販売実績として；東急ハンズ・伊勢丹・イオングループ・阪急・パレスホテルその他展示販売のイベントを多数行ってきた経験から

- ・花を中心にする。できればボックス全体に花がいっぱいあること（花畑のイメージ）
 - ・副資材をなるべく使用しないこと。使用する場合はグリッターやガラスサンド、リボンなど最小限にとどめること。
 - ・花は新しくて綺麗なものを使用すること。
 - ・全体の色合いは、赤・ピンクでまとめるとよい。
 - ・大きな花より小さな花を数多く使って。
 - ・裏面にも気をつけて花を置くこと。
- などに留意して制作してください。



コンテスト作品と売れる商品は違う。

※なるべく個性を見せない作り方で、誰が見ても違和感が無く「きれい！」と思わせることがポイントです。自然さを感じさせたいですね。

注（厳禁事項）

☆ボックスの中から取り出したジェルは再使用しないこと。花びらや副資材のゴミが混入して汚くなります。

☆長時間温めたジェルの使用はお止めください。酸化で黄変します。

☆ボックスの再使用は1回のみとしてください。温度による影響でボックスに亀裂が入る可能性があります。また使用後1年を経過したものは経年変化がありますので再使用はしないでください。

以上を踏まえて10個のレッスンをお願いします。特にキューブは表現方法が難しいのでお勧めです。

4) 「1級受講前レッスン」のレッスン料

1個制作のレッスン料 3,000円（花・ボックス・ジェル・副資材は別途負担していただきます）



5) ボックスのサイズ別個数の目安

85×36	2 個	
100×50	2 個	
120×50	2 個	
150×36	1 個	
150×50	1 個	
85 キューブ	2 個	計 10 個



☆送料の無料化について

6 月 1 日よりお買い上げ 30,000 円以上は送料を本部で負担致します

